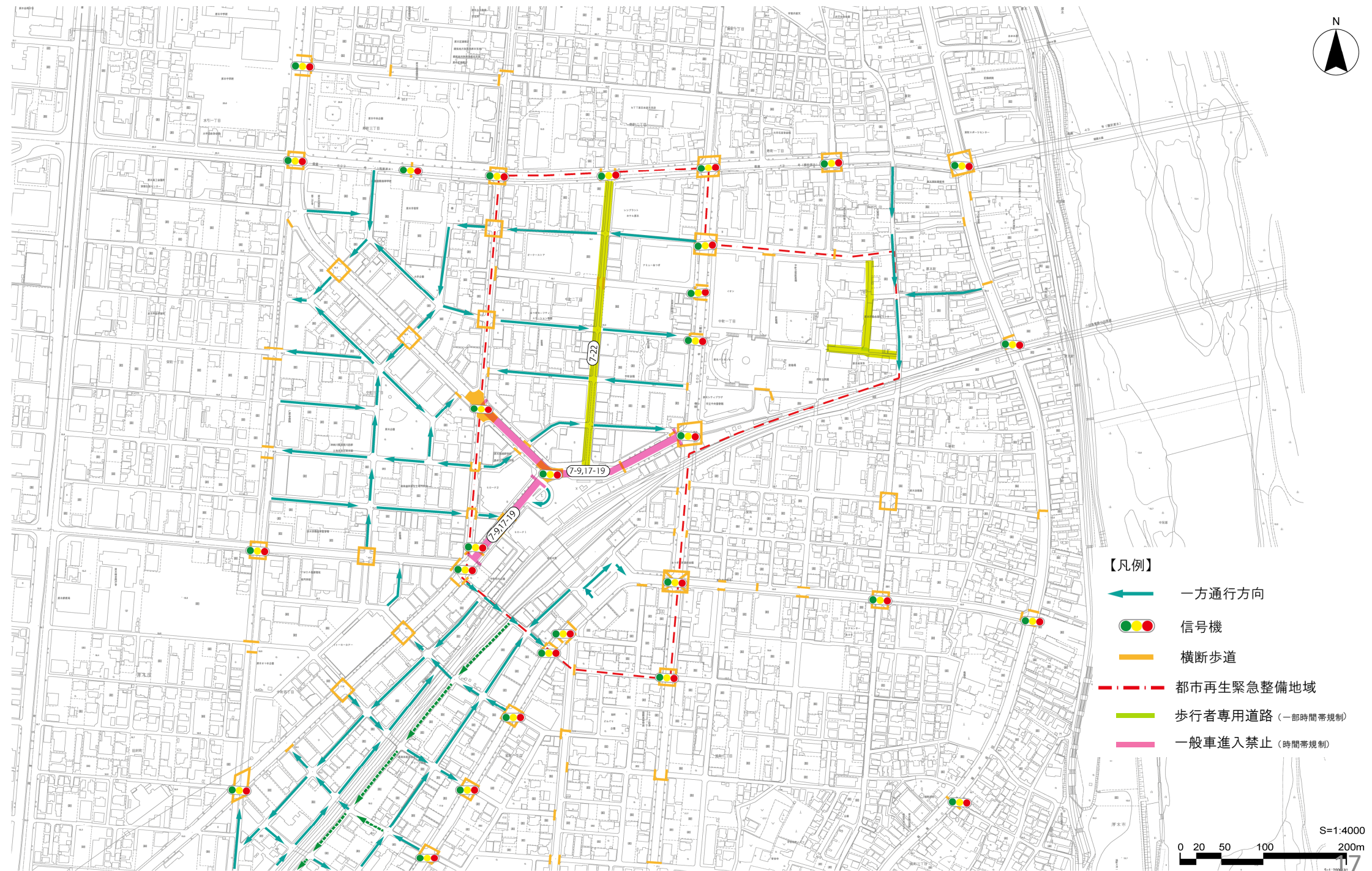


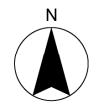
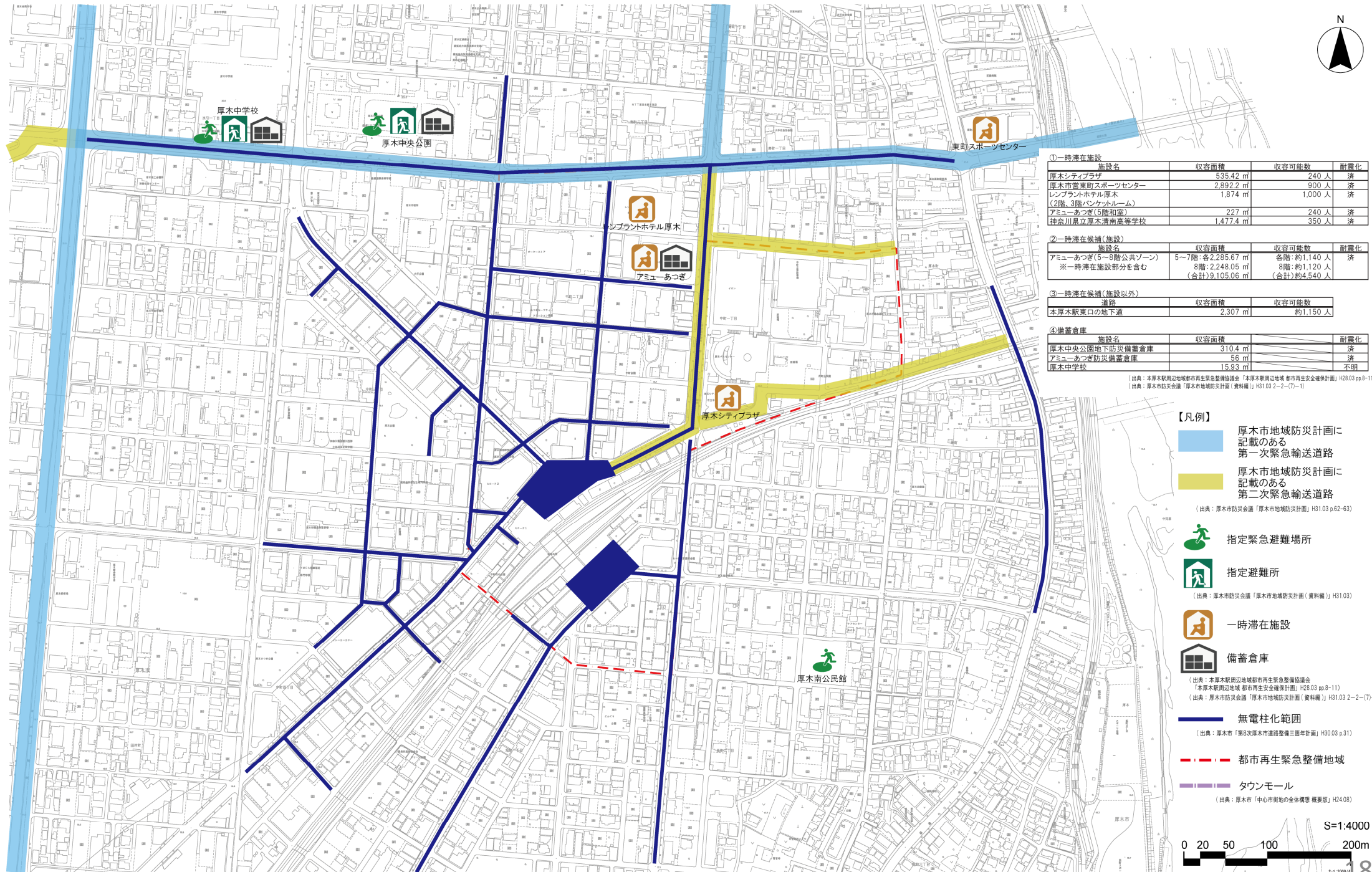
## 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（交通規制）



- 【凡例】
- ← 一方通行方向
  - 信号機
  - 横断歩道
  - - - 都市再生緊急整備地域
  - 歩行者専用道路（一部時間帯規制）
  - 一般車進入禁止（時間帯規制）

S=1:4000  
0 20 50 100 200m

# 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（防災機能）



①一時滞在施設

施設名	収容面積	収容可能数	耐震化
厚木シティプラザ	535.42 m <sup>2</sup>	240人	済
厚木市富東町スポーツセンター	2,892.2 m <sup>2</sup>	800人	済
レゾナントホテル厚木 (公階、3階(シフトルーム))	1,874 m <sup>2</sup>	1,000人	済
アミューあつぎ(5階和室)	227 m <sup>2</sup>	240人	済
神奈川県立厚木清南高等学校	1,477.4 m <sup>2</sup>	350人	済

②一時滞在候補(施設)

施設名	収容面積	収容可能数	耐震化
アミューあつぎ(5~8階公共ゾーン)	5~7階:各2,285.67 m <sup>2</sup>	各階:約1,140人	済
※一時滞在施設部分を含む	8階:2,248.05 m <sup>2</sup>	8階:約1,120人	
	(合計)9,105.06 m <sup>2</sup>	(合計)約4,540人	

③一時滞在候補(施設以外)

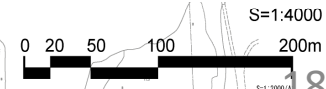
施設名	収容面積	収容可能数
本厚木駅東口の地下道	2,307 m <sup>2</sup>	約1,150人

④備蓄倉庫

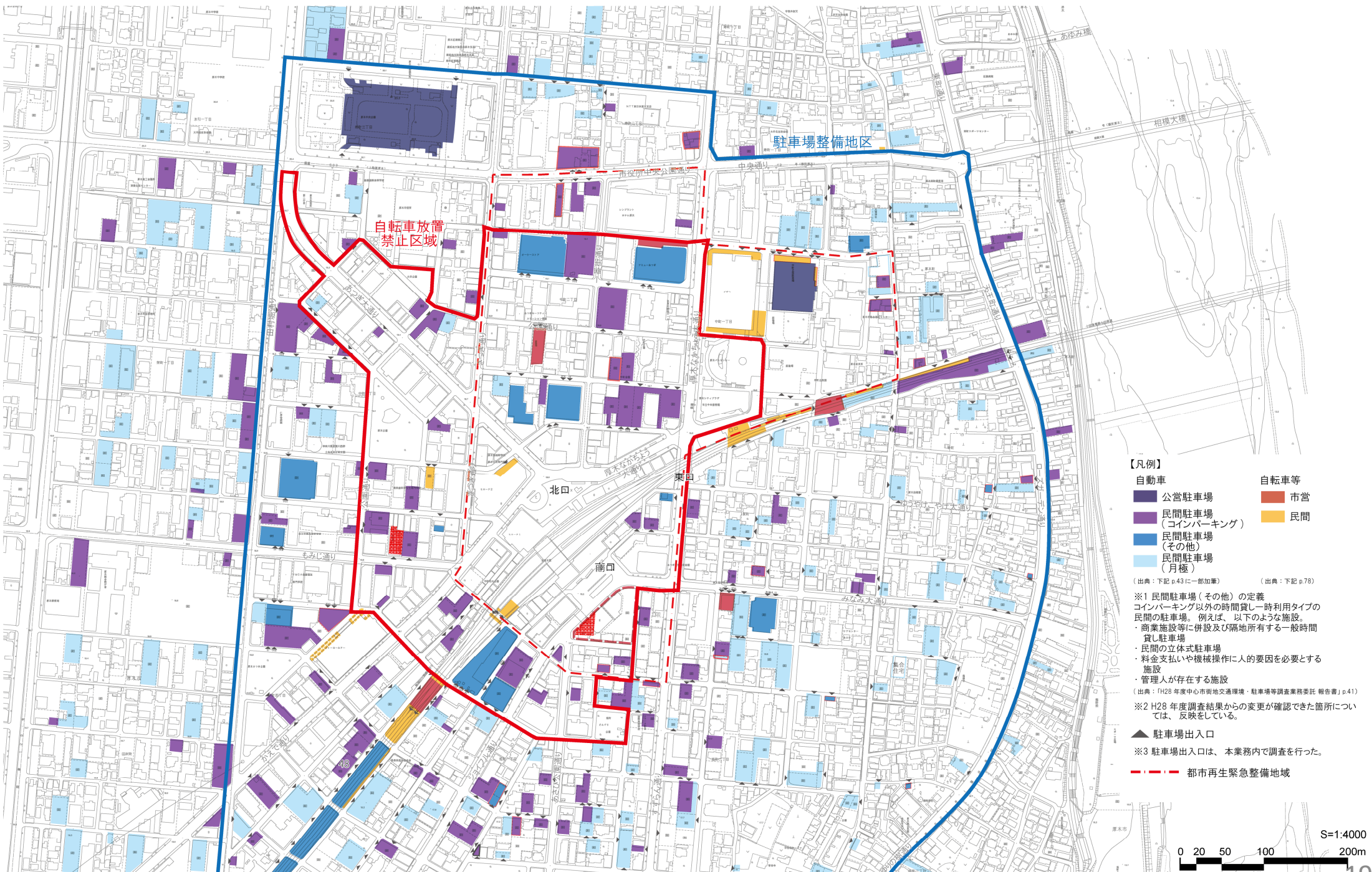
施設名	収容面積	耐震化
厚木中央公園地下防災備蓄倉庫	310.4 m <sup>2</sup>	済
アミューあつぎ防災備蓄倉庫	56 m <sup>2</sup>	済
厚木中学校	15.93 m <sup>2</sup>	不明

(出典：本厚木駅周辺地域都市再生緊急整備協議会「本厚木駅周辺地域 都市再生安全確保計画」H28.03 pp.8-11)  
 (出典：厚木市防災会議「厚木市地域防災計画(資料編)」H31.03 2-2-(7)-1)

- 【凡例】
- 厚木市地域防災計画に記載のある第一次緊急輸送道路
  - 厚木市地域防災計画に記載のある第二次緊急輸送道路  
(出典：厚木市防災会議「厚木市地域防災計画」H31.03 p.62-63)
  - 指定緊急避難場所
  - 指定避難所  
(出典：厚木市防災会議「厚木市地域防災計画(資料編)」H31.03)
  - 一時滞在施設
  - 備蓄倉庫  
(出典：本厚木駅周辺地域都市再生緊急整備協議会「本厚木駅周辺地域 都市再生安全確保計画」H28.03 pp.8-11)  
(出典：厚木市防災会議「厚木市地域防災計画(資料編)」H31.03 2-2-(7)-1)
  - 無電柱化範囲  
(出典：厚木市「第3次厚木市道路整備3年計画」H30.03 p.31)
  - 都市再生緊急整備地域
  - タウンモール  
(出典：厚木市「中心市街地の全体構想 概要版」H24.08)



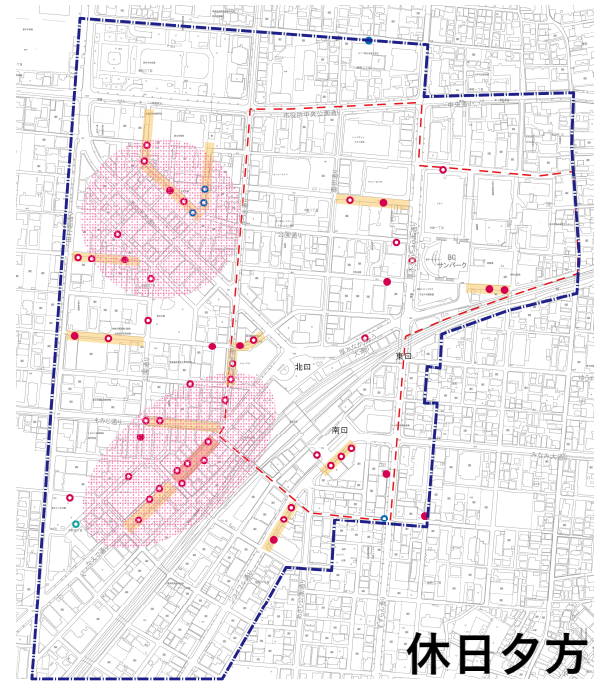
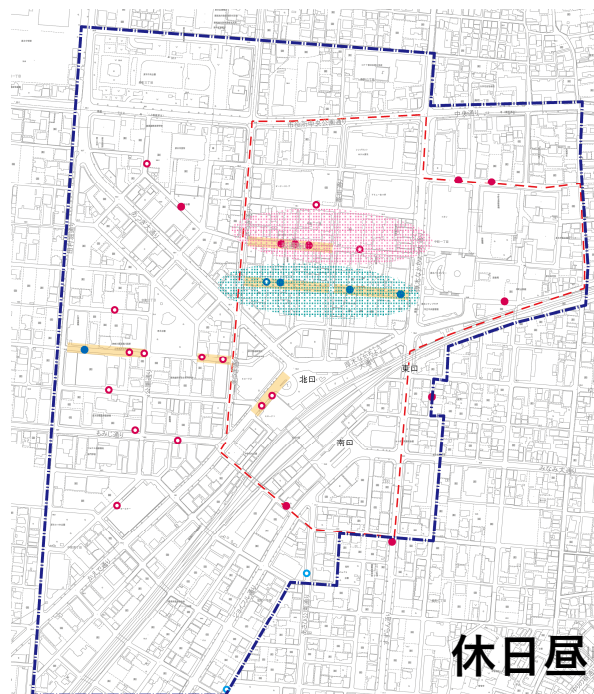
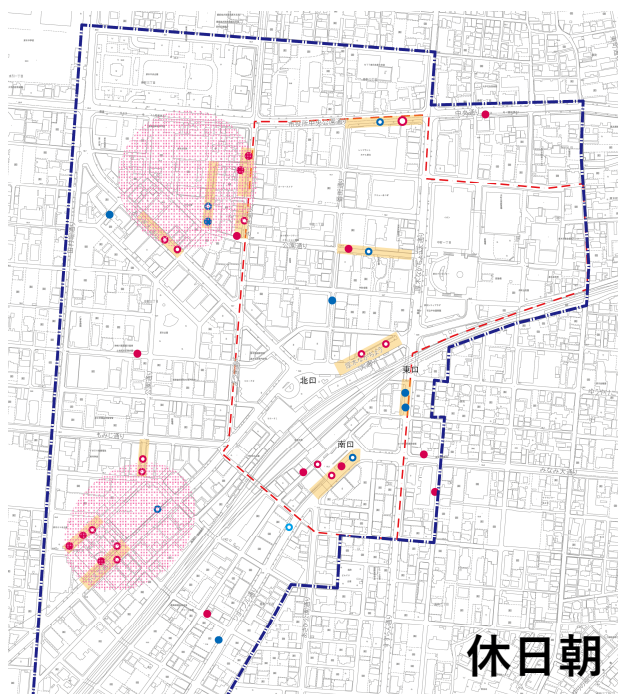
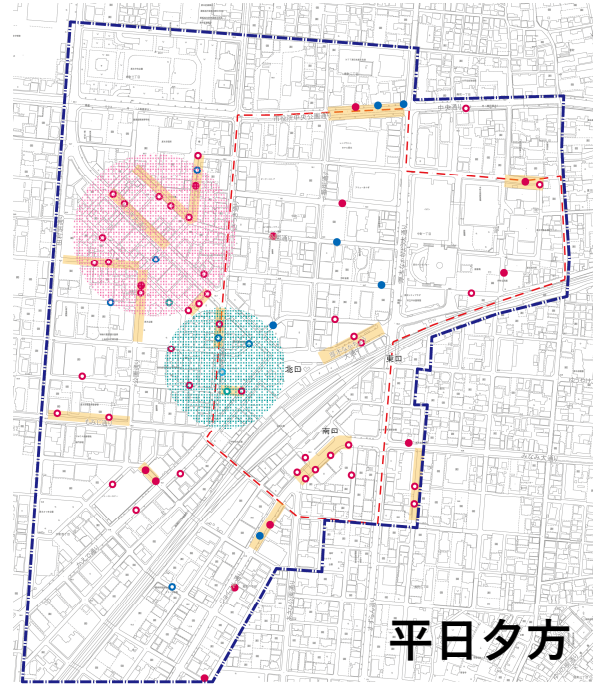
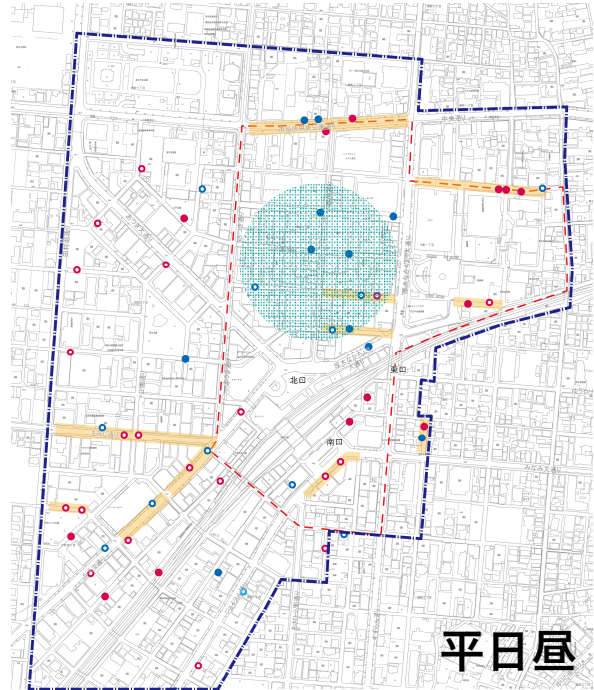
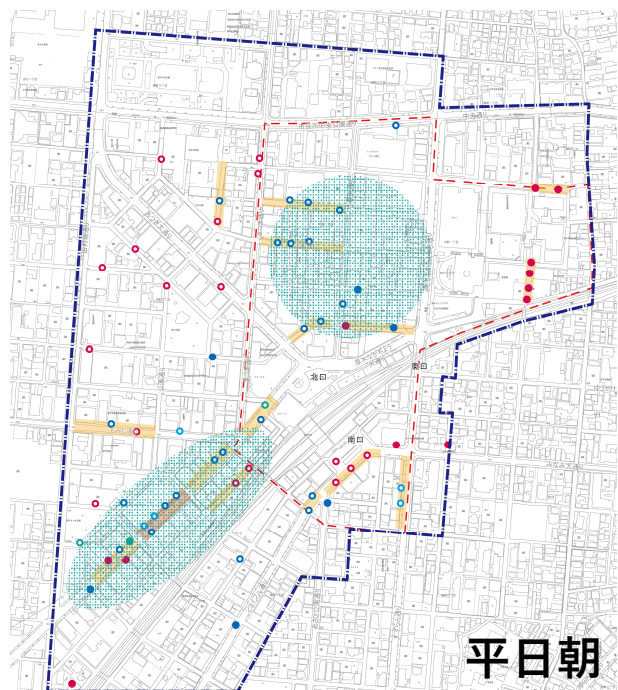
# 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（駐車場）



S=1:4000



## 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（路上駐停車）

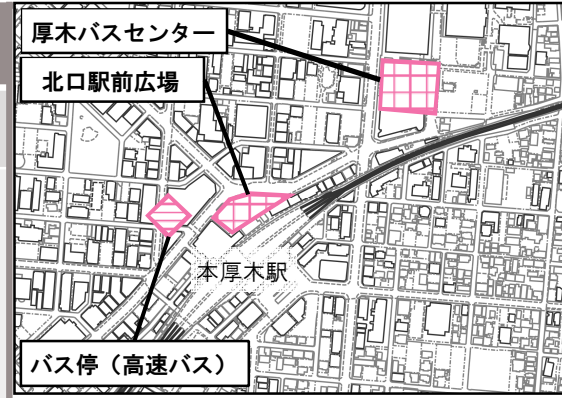


- 【凡例】
- 駐車車両
- トラック
  - バス
  - タクシー
  - 自家用車
  - (●が駐車、○が停車を示す)
- 駐車台数
- 2-4台
  - 5台以上

- 特に業務車両の駐停車が多い
- 特に乗用車の駐停車が多い

## 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（公共交通）

		路線バス		高速バス	タクシー
現状	配置	北口駅前広場	厚木バスセンター	バス停	北口駅前広場
	事業者	神奈川中央交通		神奈川中央交通西、京浜急行バス、京成バス、東武バスウエスト、西日本JR、富士急湘南バス、奈良交通	神奈中タクシー、東横交通、厚木相中
	運行台数	約1,500台/日	約1,700台/日	約50台/日	約700台/12h
	乗降客数	約22,000人/日	約16,000人/日	約400人/昼12h	約1,000人/12h
	バース数	乗車4バース 降車1バース 待機なし	乗車7バース 降車1バース 待機なし	1バース 〔乗降待機兼用〕	乗車1バース 降車0バース 待機23バース
課題	配置	<b>乗り場の分散</b> ①北口駅前広場又は厚木バスセンターからしか行けない場所があり、行き先によって路線バスの起点が異なる。（右表：橙字） ②一部の系統は時間帯によって起点が変わる変則的な運用がされている。（右表：緑字）		<b>乗継利便性の低さ</b> 本厚木駅や駅前広場、厚木バスセンターから離れており、異なる交通手段の乗り継ぎ利便性が低い。	—
	バース	<b>乗降場の不足</b> <b>待機場所の不足</b>		—	—
	その他	<b>利用者と歩行者等との錯そう</b>		—	—

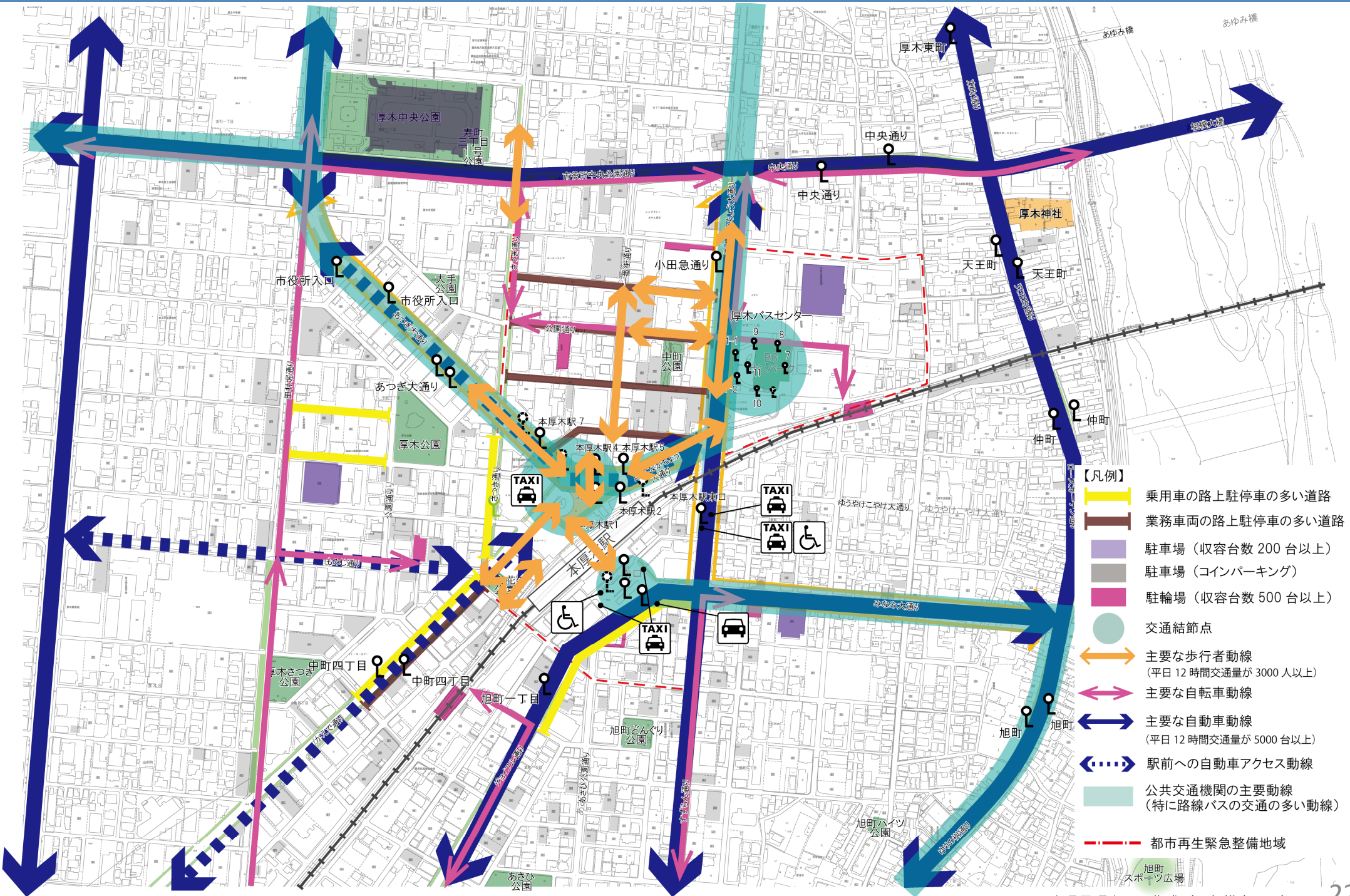


(参考)乗り場別のバスの主な行先

北口駅前広場	
1番	荻野（半原、まつかげ台、松蓮寺等）、依知（猿ヶ島、原当麻）、森の里方面
2番	緑ヶ丘、小鮎（工芸大等）、森の里方面
3番	羽田空港、成田空港、主要都市方面 【高速バス】
4番	依知方面（春日台団地）
5番	小鮎（宮の里、上飯山、宮ヶ瀬等）、南毛利方面
厚木バスセンター	
1番	荻野（半原、まつかげ台、鳶尾団地等）、相川（アクエスト）方面
2番	荻野（松蓮寺、神奈川工科大等）、依知（郷土博物館）方面
7番	小鮎（工芸大）、緑ヶ丘（王子）方面
8番	緑ヶ丘方面
9番	玉川、森の里方面
10番	依知（春日台、長坂、猿ヶ島等）方面
11番	小鮎（上古沢等）、南毛利方面

※交通マスタープラン、厚木市複合施設等整備基本計画、時刻表及び交通量調査等より作成

## 2 本厚木駅周辺の特徴 交通（主要動線）



- 【凡例】
- ▬ 乗用車の路上駐停車の多い道路
  - ▬ 業務車両の路上駐停車の多い道路
  - 駐車場（収容台数 200 台以上）
  - 駐車場（コインパーキング）
  - 駐輪場（収容台数 500 台以上）
  - 交通結節点
  - ⇄ 主要な歩行者動線（平日 12 時間交通量が 3000 人以上）
  - ⇄ 主要な自転車動線
  - ⇄ 主要な自動車動線（平日 12 時間交通量が 5000 台以上）
  - - - 駅前への自動車アクセス動線
  - ▬ 公共交通機関の主要動線（特に路線バスの交通の多い動線）
  - - - 都市再生緊急整備地域

※交通量調査より作成（一部推定あり）

# 2 本厚木駅周辺の特徴 利活用

- 厚木中央公園**
- 4月 かながわグルメフェスタ等
  - 5月 厚木市緑のまつり
  - 8月 or 9月 肉肉ホルモンフェス
  - 9月 厚木市総合防災訓練
  - あつぎ環境フェア
  - あつぎハロウィン
  - 10月 厚木市 市民ふれあいマーケット
  - 11月 あつぎミュージックフェスティバル
  - 厚木市農業まつり
  - 年末の交通事故防止パレード
  - 3月 厚木市 市民ふれあいマーケット



(出典：公益財団法人 厚木市環境みどり公社HP)

**厚木公園**  
8月 あつぎジャズナイト  
9月 心と街のクリーン作戦



あつぎジャズナイト  
(出典：厚木市観光協会HP)

**街中**  
8月 あつぎ船まつり(花火会場：三川合流点河川敷)  
11月 あつぎ国際大道芸



あつぎ船まつり  
(出典：厚木市HP)

**北口駅前**  
11月 あつぎウィンターイルミネーション



あつぎウィンターイルミネーション  
(出典：公益社団法人 日本観光振興協会HP)

**厚木神社**  
厚木神社  
7月 厚木神社例大祭

**地下道**  
11月 CHiKa(チカ)フェス



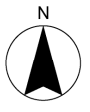
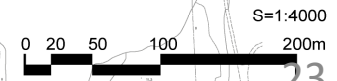
**旭町スポーツ広場**(主に三川合流点河川敷)  
5月 六市町村合同クリーンキャンペーン  
六市町村合同クリーンキャンペーン



(出典：神奈川県内広域水道企業団)

**相模原ローズガーデン**  
5月 相模川ローズガーデンフェスティバル

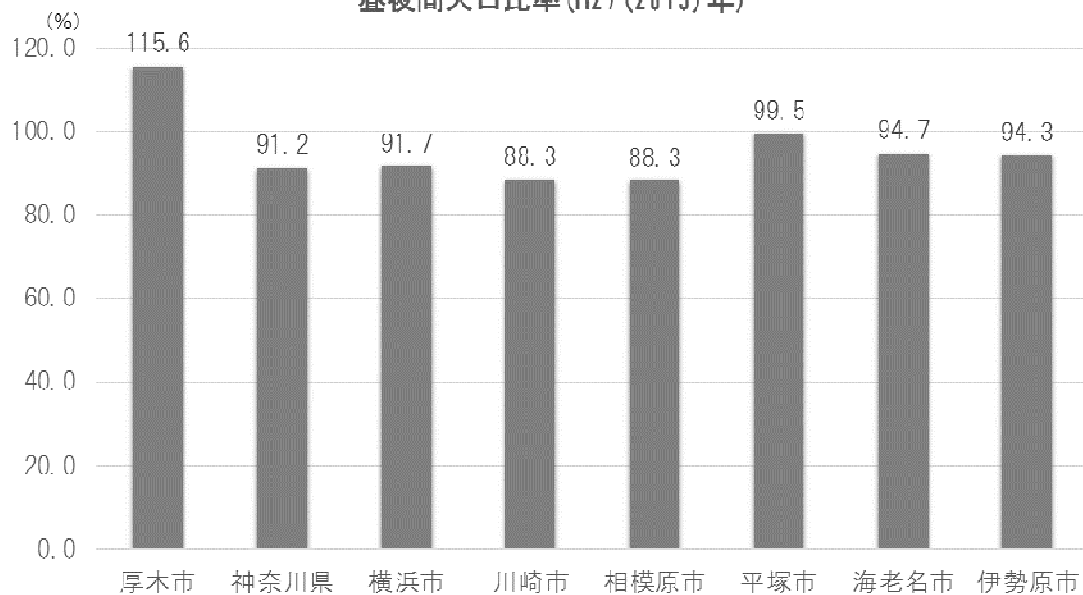
**【凡例】**  
- - - 都市再生緊急整備地域



## 2 本厚木駅周辺の特徴 人

- ✓ 市内の企業や学校に通う人が多いため、県内の政令市や近隣の都市と比較しても昼夜間人口比率が高い。

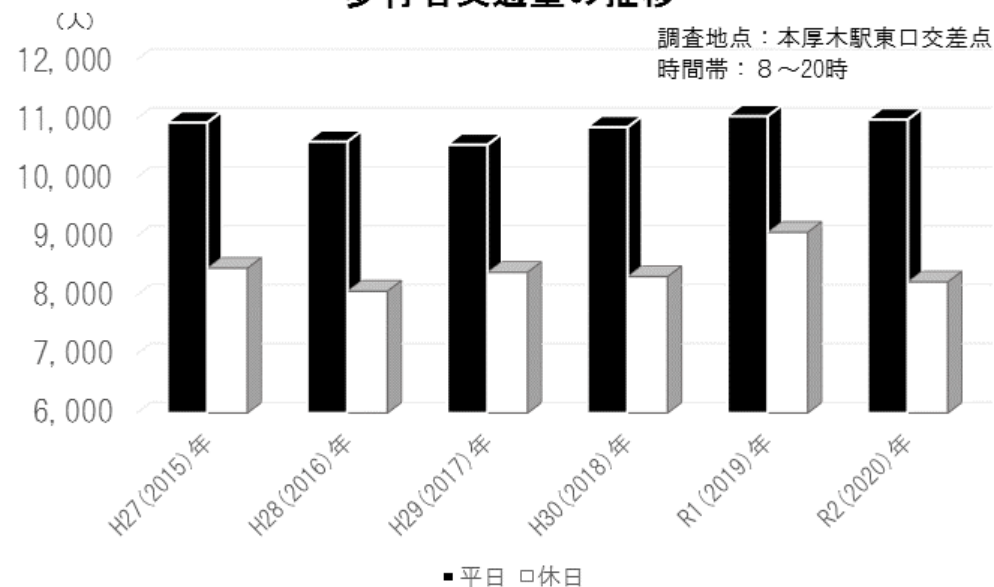
昼夜間人口比率(H27(2015)年)



出典：国勢調査から作成

- ✓ 歩行者は休日より平日の方が多い。

歩行者交通量の推移



出典：交通量調査(市商業にぎわい課)から作成



## 2 本厚木駅周辺の特徴 まとめ

### 土地利用

- ・都市再生緊急整備地域内では、**まちなか居住が進展**している。 P12
- ・本厚木駅、複合施設整備予定地、現本庁舎敷地の周辺を中心に都市機能の集約が進展している。 P13
- ・土地区画整理事業等で整備された**比較的面積の大きな公園がまちなかに存在する**。 P14
- ・大通りを中心に街路樹が植栽されているが、配植間隔が広く樹冠幅も小さいため、日陰ができにくい。 //
- ・**歩行時に休憩できる施設（ベンチ等）が少ない**。 //
- ・一級河川である相模川が近くを流れている。 //

### 交通

- ・大通りには、**幅員3～4mの歩道**が整備されている。 P15～16
- ・歩道のない道路の多くで、一方通行の交通規制が行われている。 P17
- ・**北口駅前広場周辺では、交通規制により歩行者と公共交通優先の道路空間がある**。 //
- ・駅前や一番街を中心に、無電柱化されている。 P18
- ・朝夕の通勤通学時間帯に、かえで通り、あつぎ大通り、それらの裏道に乗用車の駐停車が多い。 P20
- ・終日、一番街を横切る道路に業務車両の駐停車が多い。 //
- ・路線バスには**乗り場の分散、乗降場の不足、待機場所の不足等**の課題がある。 P21
- ・高速バスには乗継利便性の低さ等の課題がある。 //
- ・市民の移動を支え、人の流れが生まれる**2つの交通結節点**が存在する。 P22
- ・**自動車は国道や県道に、路線バスと歩行者は駅や交通結節点周辺に多い**。 //
- ・駅前への自転車の流入は少ない。 //

### 利活用

- ・駅周辺では定期的に大規模なイベントが開催されている。特に、厚木中央公園が頻繁に活用されている。 P23
- ・あつぎ鮎まつりやあつぎ国際大道芸では、まちなかを全面的に利用している。 //
- ・駅前広場では、大道芸やライブ等が行われている。 //

### 人

- ・**通勤通学や業務目的の来訪者が多い**。 P24

### 3 本厚木駅周辺のポテンシャル

#### 本厚木駅周辺の まちの強み

#### 本厚木駅周辺の まちの弱み

#### 土地利用

##### ①先人が積み上げた都市基盤

- ✓ 土地区画整理事業等による大小様々な都市公園が複数ある
- ✓ 複数のエリアで都市構造や都市基盤の更新に向けた検討が本格化
- ✓ 豊かな自然環境を有する相模川に近い

##### ①シンボル性やランドマーク性を有する場の不足

- ✓ 駅周辺に市外・県外から訪れたい観光名所や施設などが少ない

#### 交通

##### ②時代に先立つ歩行者中心のまちづくり

- ✓ S42頃から朝夕ピーク時における北口駅前周辺の一般車進入規制【県内唯一】
- ✓ S47頃から一番街通りを歩行者専用化（7～22時）
- ✓ 歩道のない道路は一方通行が多く歩行者が安全確認しやすい

##### ②橋周辺への通過交通の集中

- ✓ 本厚木駅は東京都心部と相模川以西を結ぶ中心に位置し、自動車の往来には相模大橋やあゆみ橋の利用が避けられない

##### ③市民の移動を支える2つの交通結節点

- ✓ 鉄道と路線バスの乗換拠点となる本厚木駅（南北駅前広場含む）と厚木バスセンターある
- ✓ 市内全域を結ぶ路線バスネットワークある（徒歩圏人口カバー率85%）

##### ③歩きやすさや快適性の低い歩行環境

- ✓ 街路樹による日陰やベンチ等が少ない
- ✓ 一部の道路に自動車や自転車、歩行者が集中・混在している
- ✓ 歩道のない道路で路上駐停車が発生

#### 利活用

##### ④非日常のにぎわい

- ✓ 厚木中央公園を中心に、定期的に大規模なイベント開催（官民間問わず）

##### ④日常のにぎわい不足

- ✓ 日常的に来訪者がまちなかや沿道店舗に立ち寄りたくなる仕掛けが不足

#### 人

##### ⑤昼夜間人口比率の高さ

- ✓ 通勤通学や業務を目的とした来訪者が多い

##### ⑤休日歩行者の少なさ

- ✓ 平日と比べて、休日に駅周辺を訪れる人（歩行者）が少ない

歩行者中心の  
まちづくりの資源あり

歩きたくなる  
環境の不足